

長寿あんしん課
31.3.28
受付

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|------------------|-----|-------|-----------|--|
| 法人名 | 医療法人 明輝会 | 代表者 | 川上 秀一 | 法人・事業所の特徴 | 住み慣れた地域で暮らし続けるため、家族と地域、医療・介護・福祉が一体 支えることができるよう柔軟なサービス提供を行っている。 町内会へ加入しており、行事や会議への参加を行い、地域とのつながりを持つように している。地域交流喫茶店の開催を通じて利用者以外の方との交流も行っている。 |
| 事業所名 | 小規模多機能ホーム すばる | 管理者 | 井手口 崇 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援C | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|---------|-------|-------|-----|-----|
| | 人 | 人 | 4人 | 人 | 2人 | 1人 | 人 | 9人 | 人 | 16人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|--------------------------|--|--|--|---|
| A. 自己評価の確認 | 定期的に勉強会で意味を伝える機会を作る。 | 職員会議においてサービス評価の意味と自己の振り返り、確認を行った。 | サービス評価に対する理解は大切。 | 継続して説明を行っていく。 秋の自己評価前には説明会を開催し全職員が意味を理解したなか行えるよう促していく。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | パンフレットや名刺を作成する。 職員が交代でチラシ配りが出来るようになる。 | パンフレットは作成しているが、職員によるチラシ配布は行えていない。地域交流喫茶店の案内は回覧板に添付 | 小規模多機能ホームと他の事業所との違いが地域の方々はどう理解できていないのでは？ | 地域の方々を理解しやすいよう事業所パンフレットの変更とPR動画を作成し法人ホームページに掲載する。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | 計画的に行事にどの職員も参加できるようにする。 利用者も参加できるようにする。 | 吉野北町内会の敬老会への参加。運動会、グランドゴルフ大会へは利用者も一緒に参加できた。 | 運動会やグランドゴルフ大会には利用者の方々も一緒に参加して下さり、また餅つき大会など地域の子供達との交流も大切にしてくれている。餅つき大会などは「あいご会」と連携しても良いと思う。 | 継続して吉野北町内会への行事に利用者と共に積極的に参加していく。 515夏祭りや餅つき大会については近所の保育園や「あいご会」とも連携を図っていく。 |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み | 民生委員さんに定期的に挨拶を行うことは継続する。 軒下マップの作成。 | 運営推進会議を行うことで面識は持てたが、定期的に挨拶は行えていない。軒下マップは全利用者に対しては作成できていない。 | 小規模多機能ホームがどのようなサービスを行っているのか具体的にわかっていない。 | 地域の方々を理解しやすいよう事業所パンフレットの変更とPR動画を作成し法人のホームページに掲載する。 |
| E. 運営推進会議を活かした取組み | 地域交流喫茶店の日に会議を行ってみる。 | 地域交流喫茶店での会議は行えていない。 | いつもと違った雰囲気で行うことで、ざっくばらんとした会話や意見交換につながるかも。 | 地域交流喫茶店での運営推進会議開催を試みる。 |
| F. 事業所の防災・災害対策 | 地域の方を巻き込んで防災訓練を行う。 | 事業所のみで行い、地域の方々を巻き込んで行えていない。 | 火災訓練も必要だが、地震や風水害など大規模災害においても、どのようにしていくか地域と一緒に考えていく必要がある。 | 運営推進会議と抱き合わせ、避難訓練の様子を委員に見てもらい、率直な意見を頂く機会を設ける。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月30日(18:30～20:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 麻生・佐藤・四元・鶴田・鮫川・外、吉留、東、井手口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 2人 | 6人 | 1人 | 人 | 9人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| 利用開始事前と開始後(1週目を目途)にミーティングを13:00～13:30の間に行う。 事前情報を確認したうえで、更に確認したい事項を書き込めるように用紙を準備し、サマリーと一緒に綴じておく。 どういう情報や配慮・気遣いが必要なのか書き出し(見える化)、それに沿って記録に残す。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| サマリー及び基本情報はファイルに綴っており、いつでも閲覧できるようになっている。サービス内容はタブレットに記載してあるため、それを確認しながらサービスに入っている。しかしミーティングとしては毎日行えていない時もあった。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計(総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|---------|
| ① | 利用者の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 1 | 6 | 2 | | 9 |
| ② | ミーティングにおいて、かかわりの初期の目標を共有できていますか? | 2 | 6 | 1 | | 9 |
| ③ | 利用者がまだなれていない時期に、訪問や通いで、声掛けや気遣いができていますか? | 1 | 7 | 1 | | 9 |
| ④ | 初期の目標を念頭においたケアができていますか? | | 5 | 4 | | 9 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">● 初期支援については利用開始前に申し送りや職員会議等でミーティングを行っているため共有できていると思う。分からない事もその都度スタッフ同士で確認することで改善されていると思う。● 事前にサマリー等が準備されているので確認できている。また毎日の申し送りでの確認ができている。● 勉強会を通じて情報を共有している。本人や家族の意向に沿った支援をしている。勉強会(職員会議)議事録が整備されるようになり以前より確認がしやすくなっている。 |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">● ゆっくりしっかりミーティングを来ない、確認に自信をもって支援が行えていない。● 情報を共有した後の支援が統一されていないことがある。● 勉強会に参加しなかったスタッフへの伝達が上手くいっておらず、情報共有ができていないことがある。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|---------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">● 利用開始前までにサマリー及び基本情報はファイルに綴ることで情報の共有化を図る。また職員会議において説明を行う。● ミーティングに関しては申し送りの後に当日出勤者全員にて毎日行うことを徹底する。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月30日 (18:30 ~ 20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 麻生・佐藤・四元・鶴田・鮫川・外、吉留、東、井手口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 人 | 3人 | 5人 | 1人 | 9人 |

前回の改善計画
本人の当面の目標「～したい」については、生活記録 (チェック表) に記入し、目に見えるようにする。ノートを作り付箋に書いて貼り付けておく、月1回の勉強会でノートの振り返りを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
勉強会において事例検討は行うものの、利用者への日々の対応に関するものがほとんどで「～したい」の内容まで行き届かないことが多い。

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|--------------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか? | | | 4 | 5 | 9 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか? | | | 7 | 2 | 9 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか? | | 1 | 6 | 2 | 9 |
| ④ | 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか? | | 3 | 4 | 2 | 9 |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 情報を取り入れようという姿勢がある。会話の流れに気を付けている。
- 「～したい」という利用者の気持ち、言動をスタッフ間で共有し、支援することができている。
- 全員ではないが、当面の目標にむかって取り組んでいる方もいる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 目標に向けた取り組みや、得た情報を共有するための取り組みが足りない。
- 長い期間を考えた「～したい」という本人の目標 (ゴール) が分からない。
- 「～したい」という気持ちを継続させることが出来ていない。
- 個人で関わった内容や、知りえたことを記録に残せていないこともあり、共有できていない。
- 目標を具体的に認識できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 申し送りの後に当日出勤者全員によるミーティングを毎日行い、「～したい」についての検討機会を確保する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 30 日 (18 : 30 ~ 20 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 麻生・佐藤・四元・鶴田・鮫川・外、吉留、東、井手口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|----------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 人 | 3人 | 6人 | 9人 |

| | |
|------------------|-------------------------------|
| 前回の改善計画 | 軒下マップの作成を行うことで、以前の暮らし方の把握を行う。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 軒下マップはすべてのケースにおいては作成できてはいない。 |

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか? | | | 5 | 4 | 9 |
| ② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか? | | 9 | | | 9 |
| ③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか? | | 4 | 3 | 2 | 9 |
| ④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか? | 1 | 6 | 2 | | 9 |
| ⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか? | | 4 | 5 | | 9 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none">● 利用者に何か変化があった時、申し送り等で共有できていると思う。● 本人の状態に合わせた基礎的に会議はできていると思う。● 食事についてはメニューは同じだが、一口にしたり、刻みにしたりと必要に応じてできている。● 本人に合った食事の提供、入浴、排せつの介護をしている。 | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none">● 把握していること、気づいたことを簡潔に伝えることが下手。しかも忘れがち。● 本人の能力を生かした支援、できるはずの本人の能力を生かした支援が出来ていない。● 本人の「以前の暮らし方」についての情報が少なく、把握できていないことが多い。● 利用者の発する言葉に対してはそれぞれ対応しているが、言葉にならない要求に対しては対応できていない。 | |

| | |
|--|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none">● 申し送りの後に行う毎日のミーティングと、毎月 2 回の職員会議にて 10 分間の軒下マップを作成する機会を確保する。 ⇒ 軒下マップの作成については各担当者が中心となり指定月に完成させる。シートは A 3 用紙を使用し、完成したものをあプランファイルと一緒に綴る。 | |

| | | |
|------------------|------|--------------------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 平成 31 年 1 月 30 日 (18 : 30 ~ 20 : 00) |
| 4. 地域での暮らしの支援 | メンバー | 麻生・佐藤・四元・鶴田・鮫川・外、吉留、東、井手口 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 人 | 2人 | 7人 | 9人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | 今までの暮らしを家族に書いていただき、わかった都度書き足していく (ライフサポートプランの活用) 軒下マップの作成を行い、全職員が確認・把握できるようにする。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 軒下マップはすべてのケースにおいては作成できてはいない。またライフサポートプランにおいては計画作成担当者が作成しているものの、内容の把握や書き足し作業は不十分である。 |

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|--------------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか? | | | 9 | | 9 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか? | | 2 | 6 | 1 | 9 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか? | | 5 | 2 | 2 | 9 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか? | | 1 | 5 | 3 | 9 |

| | |
|---|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 本人と家族との関係はミーティング等で共有し理解できている。 ● 全員ではないが、一部の方については近隣の方などの把握ができており、関係が継続できるように支援している。軒下マップの作成により、関係性が見えてきて、関係が途切れないように支援している。 ● 訪問することにより、その人の生活が見えてくる。 | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 人間関係や利用している資源等の情報を把握しきれていない。 ● 本人・家族以外で、地域の方との関係、必要な資源が理解できていない。 ● 地域や近隣の方との関わりが見えてこない方も多く、そのような方への支援はできていない。関わりが見えていても、うまく支援できない。 ● 現在のことはわかるが、前の暮らしはわからない。 | |

| | |
|--|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 以前の暮らし方について家族に協力をもらいシートに書いてもらう (利用開始時時に家族に依頼する)。 ⇒ シートについてはろうけん青空で使用しているものを使用する。 | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 30 日 (18 : 30 ~ 20 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 麻生・佐藤・四元・鶴田・鮫川・外、吉留、東、井手口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 3 人 | 4 人 | 2 人 | 9 人 |

前回の改善計画
「気づき」についての勉強会を行い、何に気付くことが大事なのかの理解をする。

前回の改善計画に対する取組み結果
「気づき」については個人の感受性に基づくことが大きいため、勉強会による意識向上はなかなか効果が得られない。しかし日々のミーティング等を通じて利用者の状態変化や家族の支援状況についてスタッフ間で情報共有できている

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|--------------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか? | | 2 | 4 | 3 | 9 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか? | 1 | 8 | | | 9 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか? | 2 | 4 | 3 | | 9 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか? | 2 | 4 | 3 | | 9 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 本人・家族の要望があった時、適切に支援が行われていると思う。
- サービスに関しては柔軟に提供できていると思う。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 本人や家族からの要望があったり、変化が見えたときの動きの決断が遅いかも。
- 事業所内の支援で考えるとできていると思われるが、地域の資源を使っているかどうかは分からない。
- 「変化」を記録に残せていない事がある。スタッフ間の話だけで完結してしまっている事がある。スタッフによっては「変化」と捉えていないこともある。
- 「資源」とは何なのか分かっていないのでは？

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 「資源」についての勉強会を行う。
- 軒下マップを毎日のミーティング及び勉強会を通じて作成し“見える化”する。
⇒ 軒下マップの作成については各担当が中心となり指定月に完成させる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 13 日 (18 : 30 ~ 20 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 四元、鮫川、宮本、鶴田、吉留、佐藤、外、東、井手口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 人 | 人 | 9 人 | 9 人 |

前回の改善計画
運営推進会議へ特定の職員のみが参加するのではなく、職員が交代で参加できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
職員が交代での参加は難しく、計画作成担当者が出席していた。秋以降は管理者交代があり、現在は管理者と計画作成担当者のみが出席している状況。

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|--------------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか? | | 1 | 3 | 5 | 9 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか? | | | 3 | 6 | 9 |
| ③ | 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか? | 1 | 2 | 1 | 5 | 9 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか? | 1 | 3 | 2 | 3 | 9 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 515 や餅つきのイベント等で地域の方と接し活動することができている。
- 町内会の行事については参加できている。地域交流会や 515 を通じて地域の方やボランティアさんが訪れている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 行事などへの積極的参加ができていない
- その他のサービス機関、会議に参加しているかどうか、どう繋がっているのか分からない。
- その他のサービス機関や自治体等の会議には事業所として参加している。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 昨年より管理者が変更となったため今年は運営推進委員との関係構築を目的に引き続き管理者、計画作成担当者が会議出席することとする。そのなかで地域ニーズの把握と地域との連携、事業所としての取り組みを職員会議等を通じて全職員で検討していく体制を確立する。
- 運営推進会議を通じて地域行事の把握に努め、更に参加することを増やしていく。
- 本人を中心としたネットワークの把握については軒下マップや家族からの情報をもとに「知る」ことから始める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年 2月 13日 (18:30~20:00)

7. 運営

メンバー 四元、鮫川、宮本、鶴田、吉留、佐藤、外、東、井手口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 1人 | 4人 | 4人 | 9人 |

前回の改善計画

小規模の役割の理解を職員と行う。
地域交流喫茶店への参加を同じ職員だけでなく、交代制で参加できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

小規模多機能の役割理解については勉強会等で行ってきたが、地域交流喫茶店へは交代制参加の体制がとれておらず特定の職員にて行われている。

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|--------------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか? | | 3 | 2 | 4 | 9 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか? | | 6 | 3 | | 9 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか? | | 3 | 2 | 4 | 9 |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか? | | 3 | 6 | | 9 |

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用者・家族の声や苦情を聞き、スタッフで話し合いはできていると思う。
- 事業所のあり方については、その都度話し合いで意見を言えている。
- 季節の行事を行うことにより、地域の方々に参加してもらっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 積極的に物事を言えない。
- 利用者・家族、介護者の間で話し合いが出来ていると思うが、地域の方の意見、苦情が聞けていない。
- 地域の行事等には参加しており、事業所を知ってもらうことはできているが、地域と協働した取り組みを行う事はできていない。
- 意見を言うことはできてない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 送迎や訪問を通じて家族や本人から出た言葉や意見を毎日のミーティングで出し合うようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 13 日 (18 : 30 ~ 20 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 四元、鮫川、宮本、鶴田、吉留、佐藤、外、東、井手口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 人 | 5 人 | 3 人 | 1 人 | 9 人 |

| | |
|------------------|-------------------------------|
| 前回の改善計画 | 研修案内の早めの掲示を行う。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 職員会議にて案内は行っているが掲示に関しては不十分である。 |

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|--------------|-----------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか | | 6 | 1 | 2 | 9 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | | 4 | 3 | 2 | 9 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | | | 3 | 6 | 9 |
| ④ | リスクマネジメントに取り組んでいますか | | 5 | 3 | 1 | 9 |

| | |
|--------|--------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| ● | 研修 (職場内) にスタッフ同士で声掛けをし参加できている。 |

| | |
|---------|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| ● | 研修に出席する機会が少ない。 |
| ● | 参加した研修内容が共有されない。 |

| | |
|---------------|--|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| ● | 職場外研修の案内については、職員会議にて案内するほか、事業所に来たチラシなどは壁に掲示することで周知を図り、職員自らの参加希望を募っていく。 |
| ● | 職場内研修については引き続き委員会を通じて定期的を開催し質の向上を図っていく。 |
| ● | 職員会議において管理者による勉強会を継続する。 |

| | | |
|------------------|------|------------------------------|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 平成31年 2月 13日 (18:30~20:00) |
| 9. 人権・プライバシー | メンバー | 四元、鮫川、宮本、鶴田、吉留、佐藤、外、東、井手口 |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 4人 | 4人 | 1人 | 9人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | 身体拘束・虐待についての勉強会は、委員会での開催を継続。 成年後見制度についての勉強会の開催 個人情報の取り扱いについての確認・事業所でのルールを作る。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | 身体拘束・虐待についての勉強会は委員会を通じて毎年行われている。成年後見制度についての勉強会は行われていない。個人情報については事業所独自のルールは作っていないが法人規定があり入職時に誓約書にサインするため。個々人で理解できていると思われる。 |

◆今回の自己評価の状況

| 確認のためのチェック項目 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|--------------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 身体拘束をしていない | 5 | 4 | | | 9 |
| ② | 虐待は行われていない | 6 | 3 | | | 9 |
| ③ | プライバシーが守られている | 5 | 4 | | | 9 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | | 1 | 1 | 7 | 9 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | 3 | 5 | 1 | | 9 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 身体拘束・虐待が行われていないため勉強会等でスタッフの共通理解ができていると思う。 ● 委員会を中心に勉強会を行い、理解に努めている。 | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 成年後見制度というものが何か調べないと分からなかった (個人)。 ● それがどう活用されているのか分からない。 | |

| | |
|---|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 身体拘束・虐待防止委員会が中心となり人権やプライバシーについての勉強会及び情報周知の取り組みを継続する。 ● 成年後見制度に関する勉強会を開催する。 | |

